



東北町桜まつり [5月上旬]

花切川から湖水浴場まで続く桜並木は「湖畔の千本桜」と呼ばれるほど、毎年見事な咲きぶりをみせてくれる。まつりのメイン会場は小川原湖公園。桜の下でお茶をたてる野点や地引網体験&試食会などが催される



花切川へら鮒釣り全国大会 [5月上旬]

桜まつり期間中、花切川で行われるへら鮒釣りの大会。スタートは午前5時。全国から集まった参加者たちが腕を競う。桜舞う花切川と釣りが楽しめるトリピーターも多い。シジミ汁やガニ汁の無料試食もある



東北町湖水まつり [7月下旬]

小川原湖周辺で行われる東北町の夏の一大イベント。メインとなる「花火大会」では創作花火約4000発が湖畔を彩る。そのほか「わかさぎマラソン大会」や「手作りいかだレース」など催し物が目白押しだ



東北町秋まつり [8月下旬]

上北地区の秋まつりで五穀豊穡と豊漁を祈願する高山稲荷神社の例大祭。駅前イベント広場から東北町役場本庁舎までの駅前通りを主会場に、自作山車運行、流し踊り、仮装大会などが4日間にわたって行われる

# 燃え上がる 人と自然の融合

東北町の  
まつりの  
カタチ

日の本中央まつり [9月中旬]

東北地区の秋まつりで、乙供駅周辺の7町内会を中心とした乙供神社の例大祭。乙供駅前、ニコニコ商店街を主会場に、山車運行、神楽囃子、仮装大会などが3日間にわたって行われる。中日に行われる日の本中央たいまつ祭では、日本中央の碑の建立された平安時代、五穀豊穡、無病息災、戦勝祈願などの祈りをたいまつに火をつけることで捧げていたという伝承を再現。10本の巨大なたいまつが天を焦がす迫力ある火祭り



## Column

### 日本中央の碑

昭和24年、東北町を流れる赤川上流で発見された高さ1・5メートル、幅70センチの巨大な石。中央に「日本中央」の文字が彫られていることから伝説の「壺の碑」ではないかと議論になりました。平安末期の文獻に坂上田村麻呂が弓の筈で、日本中央と石に刻みつけたとの記述があったからです。いまだにその真偽は定かではありませんが、悠久ロマンを感じるミステリーです。